

地域エネルギー交流会 2019年度1月 議事録

2020年1月8日(水) 12時~13時
市役所 801会議室

出席者; 小野寺、市川、栗濱(広島大学)、薦田(市民協働センター)
吉田、本永(市役所農林)、温井(市役所環境対策課)

1. 近況・情報交換

- ・NPO まめな; 大崎下島での地域活動グループ=シンポジウムでの講演依頼
<http://mamena.or.jp/about/overview.html>

地域の柑橘を利用した酒造り、地域の空き家のリノベーション、空き家を活用した介護事業など
非常時用水資源確保のための地下水利用で、小野寺と共同研究を実施
空き家事業では工学の角倉先生とも共同研究を実施

2. 次回シンポジウム; 3月9日(月) 13時~17時

テーマ; 「持続可能社会一里山とエネルギーと地域」(SDGs; エネルギー、産業、森林環境、まちづくり)
@共催など手続き中

@パネラー4人; 各30分(質疑時間込み)

- ・市長の講演; 環境先進都市ビジョン、新電力・エネルギーに関連して、
- ・餘利野 直人先生(准教授、助教の方々に変更可能性も); マイクログリッド
- ・田中先生(工); バイオマス産業持続可能性
- ・一般社団法人まめな; 大崎下島久比地域の活動(上記)

@総合討論案; 市のこれまでの課題を少し整理していただきつつ 16時~17時

「バイオマス産業都市構想をどう駆動していくのか」

現活動の現状(話題提供); 産業・環境・農林; 温井さん(市役所) 10分~15分
松村先生; 司会

コメンテーター; 市川先生、薦田さん

- ・ゴールは明確なのか?→ゴールが見える化するところが、この討論のゴール
- ・里山をどうするのか? 持続可能なのか?
- ・産業界; 不透明?
- ・住民自治協議会; 福富・豊栄; 住民定住が主→環境・観光?
環境基本計画見直し→自治協代表を交えた会議を; 地域づくり推進課→変更
新規住民と旧住民の協働・調和は停滞傾向; ex 河内など

@懇親会; 参加者数確認の上場所を決定、

3. 3/10; 市内野外研修; max 40名

「東広島市のバイオマスエネルギーと里山をめぐる」

9時大学西口駐車場(総合科学部西図書館前) 出発、市役所前9時15分、西条駅前9時30分

- ・大道山炭工房(コミュニティスクールなど); 河内支所での講義なども含む 10時~12時
- ・昼食; 竹炭工房 or 福富道の駅
- ・賀茂バイオマスセンター(森林組合管理); 午後 1時間 13時半~14時半
児玉さんに山の説明などもしてもらおう

16時西条駅、16時15分市役所前、16時30分大学西口駐車場

4. 次回; 2月4日(火)

広島大学 総合科学研究科 第3会議室